

総会 苦労を分かち合い、一歩前進へ

芥見東自治会連合会の総会は、3月25日に行われます。本来なら全自治会員に出させていただくところを、規約で自治会長(現在55名)が代表して出席し、開きます。そこで、ご意見や要望などは自治会長さんに託していただくようお願いいたします。

その他、各組織・団体もこの時期に総会を開かれるでしょう。皆さん、地域住民のため懸命に努力し、活動していますが、人員や予算の制約から、思うような活躍ができず、苦労ながら目的に向け一歩一歩前進しているというのが実情でしょう。

総会への出席依頼が来たら、ぜひ出席して、そういった苦労を分かち合い、前進への提言を行ってください。それが、芥見東の活性化、まちおこしにつながっていくのではないのでしょうか。

——連合会総務部会より

防犯 いよいよ青色回転灯で巡回へ



防犯パトロール隊員の講習も行われました(2/13)

芥見東防犯パトロール隊は、3月下旬より週1回、数名がひと組となり、地域を巡回します。目的は、犯罪、危険、事故の未然防止のためで、警察だけでなく、住民の目も光らせ、「皆の目」で犯罪を抑えるものです。警察に代わる特権が与えられるのではなく、不審人物の追跡や危険なことは禁物です。

多田隊長は、「ボランティアの方+各団体の協力も得て大勢の方に登録いただき感謝です。この力を地域の安全に結びつけたい」と話しています。

□犬を連れて散歩の方もぜひ「皆の目」の1つに■

学校への器物損壊(窓割り、落書き、放火など)が多発。不審な行動や犯行現場を目撃されたら交番/110番へ。

まちづくり 市民と行政の「協働」で

——岐阜市市民参画部長・今枝 邦昭

“芥見東まちづくり協議会”設立、おめでとうございます。皆さま方には、地域における様々な課題の実現や安全、安心のまちを築くために、日々ご努力をいただき、まちづくりの重要な役割を担

っていただいていることに深く感謝申し上げます。

将来にわたって、安全で安心なまちを築いていくには、地域のことを一番良く知っておられる皆さま方が協議を

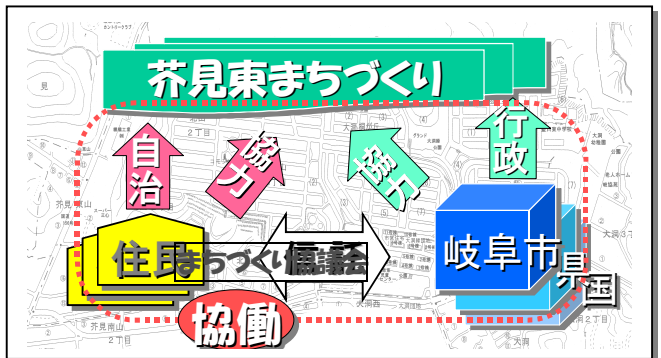
重ねられる中で、地域づくり、まちづくりを進めていくことがますます必要となってきております。

本市では、現在、市民と市民、市民と行政との協働による豊かな地域づくりができますよう「住民自治基本条例」の制定に取り組んでいます。

これを機に、芥見東地域がますます発展されますよう、心よりお祈り申し上げます。



2/16
各種団体協議会では今枝部長を招き、岐阜市・協働のまちづくり指針や住民自治基本条例について勉強しました



交通課題 アンケートにご協力を

まちづくりと地域の交通手段は、切り離せない関係にあります。現状で良いか、地域コミュニティを高めるシステム(たとえば巡回バス)を共有するのか、高齢化がまだ深刻になっていない今のうちに判断しておくことが大切です。ますます増えていく年金族がどう“地域デビュー”できるかも、この交通手段が鍵を握っているかもしれません。

◎アンケートの締切りは3/3(土)です◎

だれでもできるボランティアの講座があります。もう春だし、何か始めたいと思っておられる方、チャンスかも？ ↓ 3月4日(日)午後1時〜 @芥見東公民館(社協主催)

老人クラブ 紹介と入会のお誘い

——芥見東老人クラブ 連合会々長・桂川 広司

当会は、大洞長寿会、北山寿楽会、柏葉会、桜会、もみじ会、桐の会の6単位クラブで組織し、現在、345名の会員が生き甲斐作りに励んでいます。

私たちは、人生80年～100年と言われる生涯を心豊かに、悔いなく生きたいものです。そのためには、地域の高齢者が互いに助け、支え合い、知恵を出し合って生きる喜びを見出すことが必要です。

老人クラブは、生き甲斐作り最後の拠点と考え、仲間作り、心身の健康作り、豊富な経験や知識・技能に基づく地域支援活動を展開しています。

- ① 親睦旅行(年5回。うち1回は海外へ)
 - ② 健康・スポーツ活動(各種研修、体育、ペタンク、グランドゴルフなど)
 - ③ 友愛・奉仕・サークル活動(各種交流、美化清掃、料理、手芸など)
 - ④ その他(誕生会、新年会、各種親睦会など)
- 皆さん、老人クラブで生き生き人生を送ってみませんか。ご加入を心からお待ちしています。お問合せは、各クラブ会長または私(243-1590)まで。 □ ■



具
体
的
活
動

近隣助け合い標語 入選に寄せて ④

いざという時、日々の絆が力となる

——北山支部・増田 律子さん

少子高齢化が進む今日この頃、私たちを取り巻く環境も変化し、物質的な豊かさの一方、心の豊かさが失われつつあるのではないのでしょうか。

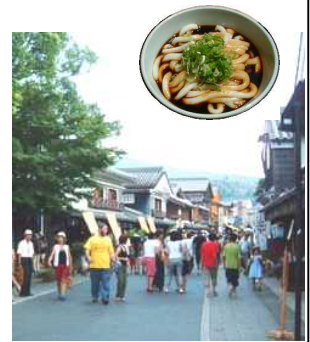
さまざまな事件が相次ぎ、先の見えない不安や不信がいつぱいの社会の中で、この地域に居住する私たちの最も大切なことは、「地域のふれ合い」、「助け合い」、「心の交流」かと考えます。

それには、まず隣近所、地域へと助け合いの絆が広がることだと思います。そんな日々の思いからこの標語が浮かびました。 □ ■

よその町 伊勢うどんと心和む町並み

先日、伊勢神宮への参拝の帰り、何十年も前に味わった伊勢うどんが懐かしくなり、お店を探しました。でも店々がすっかり変わっていて、うろろしていたら「どこかお探しですか？」と中年の男性が親切に声を掛けてくださり、おかげで名物うどんを美味しくいただきました。

段差なく、歩きやすい、ゴミや吸殻も落ちていない綺麗な町並み - さすが神の地だなあと感心するやら羨ましいやら。人々が皆こんな心になれたらいいなと、気分まで和む暖冬のお伊勢さんでした。 —— 柏台市宮支部の方より



伊勢うどんとおかげ横丁

おひまち 前向きです！ 東山自治会

——東山支部長・音瀬 友子

本年度最後の行事・おひまちが、先日、小春日和の中、実施されました。可愛らしいお孫さんを連れての参加もあり、自治会の未来が、この子たちに託されることを感じて、身が引き締まりました。

毎年恒例行事も、会長の座に着くと戸惑うことが多く、皆さまのご協力あってこそなしました。自治会活動を支えるのはこのような協力体制だと、その重要性を改めて実感した次第です。

夜のおひまち集会では、「互いの交流・協力」が話題の中心になり、「家族バス旅行実行計画」など、具体的な話で大いに盛り上がりました。 □ ■

各自治会の会長さん、班長さんへお礼

町内のお世話を精を出していただくなかで、この「自治会だより」を始め、各種の配布物を配っていただき、ありがとうございました。今年度もあと少し、よろしくお祈いします。 —— 連合会本部一同

飲酒運転 ハンドル・キーパー運動とは

サッカーのゴール・キーパーは知っているが、「ハンドル・キーパー」って何だ？と思う方は多いでしょう。

「ハンドル・キーパー」とは、同僚や仲間同士で飲酒する際、予め酒を飲まずに運転する人を決めて、

店を出てから仲間を安全に家まで送り、飲酒運転や飲酒事故を防ぐ役目の人です。

この愛称には、“ハンドルを握り、大切な命を守る人”の意味も込められています。 —— 交通安全協会芥見東支部より

